



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 JFEシステムズ株式会社

コード番号 4832 URL <http://www.jfe-systems.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菊川 裕幸

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 中村 元

TEL 03-5637-2100

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	22,996	21.6	437	—	385	—	146	—
23年3月期第3四半期	18,913	△2.8	△301	—	△292	—	△170	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 135百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △179百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	1,865.68	—
23年3月期第3四半期	△2,173.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	17,565	8,988	49.6
23年3月期	16,113	8,965	53.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,710百万円 23年3月期 8,673百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	1,400.00	1,400.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	1,400.00	1,400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	21.8	840	107.6	800	90.8	400	95.8	5,093.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	78,530 株	23年3月期	78,530 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	78,530 株	23年3月期3Q	78,530 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は完了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）における我が国経済は、東日本大震災の影響が残る中、欧州の財政不安に伴う海外経済の低迷や円高の影響などにより、先行き不透明な状況の中で推移いたしました。

情報サービス業界におきましては、顧客の情報化投資抑制の傾向は続いており、受注環境は依然として厳しい状況にあります。

このような情勢の中、当社は、今後の中長期的な経営プランを描くべく、中期経営計画（2011～2014年度）を策定しました。今期はその一年目として、組織改正を行い、受注力の強化、収益体質の強化、中長期的な競争力の強化を柱に、様々な対策に取り組んでまいりました。

受注力強化に関しては、当社の特長が活かせるような戦略的な提案・アプローチを行うとともに、グローバル化を進めるお客様のニーズを捉えるべく、原価・収益管理や企業間情報連携などの当社で実績あるソリューションに加えて SCM(\*1)や ERP(\*2)などを増強し、トータルソリューションの強化に努めました。

収益体質の強化に関しては、「事業部ごとのROS（売上高経常利益率）の追求」に重点を置き、平成23年4月の組織改正で、食品ソリューションや人事給与ソリューションなどを組織として独立させ、事業ごとの目標と責任をより明確にしました。また、月次決算の時期を早め、損益管理のPDCA（Plan-Do-Check-Action）サイクルの迅速化を図りました。

中長期的な競争力強化に向けては、お客様と一体となって経営課題を解決する仕組みを提案できるような、上流人材の育成を進めるとともに、「ブルーオーシャン戦略」をキーワードとして、次世代型ソリューションの検討に取り組んでおります。

これらの取り組みにより、当第3四半期連結累計期間の営業成績に関しては、株式会社エクサの一部事業承継によるJFEスチール株式会社及びグループ会社向けの売上増に加え、金融、製造業の主要顧客向けSI(\*3)事業、及び電子帳票システム、原価管理、ERP、BI(\*4)ソリューションなどの売上高が増加し、連結売上高は前年同期比21.6%増の22,996百万円となりました。利益面では、売上高の増加に加え、品質向上や間接費圧縮などの効果により、第3四半期連結累計期間としては3年ぶりの黒字転換を果たし、営業利益は738百万円増の437百万円、経常利益は678百万円増の385百万円、四半期純利益は317百万円増の146百万円となりました。

(\*1)SCM：Supply Chain Management（サプライチェーン・マネジメント）。メーカーから消費者の手に渡るまでの製造・販売・物流の全過程の情報と製品の流れの効率化を図り、無駄を極力追放する管理手法。

(\*2)ERP：Enterprise Resource Planning（イールピー）。経理、生産管理、販売管理、人事管理などの基幹業務を個別に行うのではなく、コンピュータ・システムを使って密接に関係付けながら実行すること。ERPの実現に必要な機能をあらかじめ備えたソフトウェア群をERPパッケージと呼ぶ。

(\*3)SI：System Integration（システムインテグレーション）。情報システムの企画から構築、運用までを一括して提供するサービス。

(\*4)BI：Business Intelligence（ビジネス・インテリジェンス）。膨大な企業内情報データを統合的に管理し、これを戦略的経営ツールとして活用するためのソフトウェア。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比1,452百万円増の17,565百万円となりました。内訳は、流動資産が顧客からの受託開発進行に伴う仕掛品の増加等により、流動資産合計では前連結会計年度末に比べ752百万円の増となり、固定資産は株式会社エクサの一部事業承継に伴うのれん等の計上により無形固定資産と投資その他の資産が増加したことを主因として前連結会計年度末に比べ699百万円増の7,195百万円となっております。

一方負債合計は、前受金の増加と株式会社エクサの一部事業承継に伴う退職給付引当金の増加等を主因として前連結会計年度末に比べ1,428百万円増加し、8,576百万円となりました。純資産合計は、四半期純利益を146百万円計上し、剰余金の配当による減少が109百万円あったこと等の要因により前連結会計年度末に比べ23百万円増加し8,988百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は49.6%となっております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の見通しにつきましては、平成23年10月27日に公表した通期業績予想の値（期初予想に対する修正有り）から変更はございません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	295,863	396,132
受取手形及び売掛金	5,657,104	5,471,463
商品	225,783	134,325
仕掛品	682,077	1,660,868
貯蔵品	67,344	69,630
預け金	1,820,000	1,760,000
その他	873,959	881,307
貸倒引当金	△4,087	△3,386
流動資産合計	9,618,045	10,370,341
固定資産		
有形固定資産	2,320,252	2,361,612
無形固定資産		
のれん	—	499,528
ソフトウェア	1,858,993	1,845,201
その他	290,780	250,292
無形固定資産合計	2,149,773	2,595,022
投資その他の資産		
その他	2,050,707	2,267,217
貸倒引当金	△25,065	△28,445
投資その他の資産合計	2,025,641	2,238,772
固定資産合計	6,495,667	7,195,407
資産合計	16,113,713	17,565,749
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,783,698	1,331,032
未払法人税等	244,031	113,591
未払費用	1,766,127	1,509,912
受注損失引当金	—	24
前受金	819,208	1,882,261
その他	673,800	1,184,378
流動負債合計	5,286,867	6,021,202
固定負債		
退職給付引当金	1,215,116	1,840,471
役員退職慰労引当金	67,208	82,298
その他	579,126	632,946
固定負債合計	1,861,451	2,555,716
負債合計	7,148,319	8,576,918

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,235	1,959,235
利益剰余金	5,310,868	5,347,438
株主資本合計	8,661,061	8,697,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87	7
土地再評価差額金	12,535	13,589
為替換算調整勘定	△682	△1,119
その他の包括利益累計額合計	11,941	12,477
少数株主持分	292,390	278,721
純資産合計	8,965,393	8,988,830
負債純資産合計	16,113,713	17,565,749

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	18,913,482	22,996,803
売上原価	15,969,943	18,906,870
売上総利益	2,943,538	4,089,932
販売費及び一般管理費	3,244,709	3,652,129
営業利益又は営業損失(△)	△301,170	437,802
営業外収益		
受取利息	301	330
受取配当金	13,933	13,357
受取手数料	4,406	5,995
その他	17,847	2,186
営業外収益合計	36,488	21,870
営業外費用		
支払利息	14,785	12,535
固定資産関係損	—	30,455
その他	13,280	30,688
営業外費用合計	28,065	73,679
経常利益又は経常損失(△)	△292,747	385,994
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△292,747	385,994
法人税、住民税及び事業税	△122,135	245,244
法人税等調整額	8,763	5,916
法人税等合計	△113,371	251,161
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△179,376	134,832
少数株主損失(△)	△8,700	△11,679
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△170,675	146,512



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△179,376	134,832
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△116	△119
土地再評価差額金	—	1,053
為替換算調整勘定	△449	△437
その他の包括利益合計	△565	496
四半期包括利益	△179,941	135,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171,203	147,047
少数株主に係る四半期包括利益	△8,738	△11,718

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。